



2018
1
NO.446

ありがとうございます



ボランティアさんの院内での働きに感謝し、12月13日に感謝会を開催いたしました。当日は会食やアトラクションなどで始終和やかな雰囲気の会となりました。

【理 念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隸福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隸三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453
TEL 053-436-1251(代) FAX 053-438-2971

おしらせ



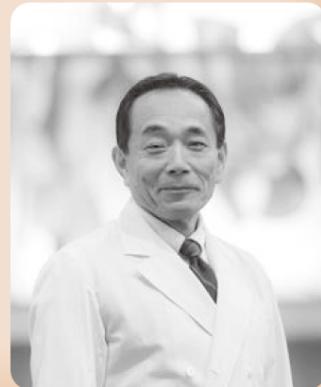
年頭所感

2018年1月1日



「あけましておめでとうございます。」

昨年は、北朝鮮の軍事的挑発問題、国内では総選挙、トランプ大統領の訪日と話題に事欠かない1年がありました。医療を取り巻く環境も、少子高齢化社会への対応が喫緊の大きな問題となっています。今年は4月に医療・介護保険の同時改定が行われます。おそらく少子高齢化社会に向けて、厳しい改定となることが予想されます。このような厳しい試練は、私達の子ども達への贈り物と考えて、みんなで乗り越えてゆかなければなりません。聖隸三方原病院の職員は、いつも笑顔を忘れないよう心掛けて頑張ります。今年もよろしくお願ひいたします。



聖隸三方原病院
病院長 萩野 和功

あれ!? これって…
認知症?

認知症の人には
どう接したらいいの?

認知症相談会

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：1月25日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場 所：聖隸三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：聖隸三方原病院 医療相談室（よろず相談地域支援室内）

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隸三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

がん相談支援センターからのお知らせ

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話ししてみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

参加費無料 申し込み不要

日 時：1月25日(木) 13:30～14:30

テーマ：免疫力を高める食事を学ぼう



場 所：聖隸三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対 象：がん患者さんとご家族

第4回 就労に関する相談会

静岡県社会保険労務士会から派遣された社会保険労務士と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日 時：2018年1月11日(木) 13:00～16:00

場 所：よろず相談地域支援室

対 象：がん患者さんとご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室内 がん相談支援センター

電 話：053-439-9047

長期療養者就職相談会

がん、肝炎、糖尿病等の疾病により長期にわたる治療が必要な求職者を対象にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがご相談をお受けいたします。

日 時：1月17日(水) 10:00～12:00 ※事前予約可

場 所：聖隸三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-9046

市民公開講座『なぜ必要！？骨粗鬆症治療～健康寿命No.1を維持するために』のお知らせ

日 時：3月3日(土) 13:00～15:00 ※要予約

場 所：聖隸三方原病院 救急棟3階 大ホール

講 師：整形外科 医師 富永 亨

骨粗鬆症マネージャー 看護師 吉山 加葉子

薬剤師 小出 彰文

管理栄養士 西田 花帆



みどりちゃんのつぶやき

毎年恒例のクリスマスキャロリングが12月15日（金）に行われました。聖隸クリストファー大学の有志の皆さんによる歌声が院内に響き渡り、多くの方々を楽しませてくれました。



人間ドックのご案内

聖隸予防検診センター

お申し込み：

【受付時間】◆月～金曜日 8:30～17:00

0120-938-375

◆土曜日 8:30～12:00

～大根パワーで胃疲れ解消～

お正月を迎えて疲れた胃腸に優しく、食欲がない時にもおすすめしたい大根を使ったメニューを紹介します。

大根に含まれる成分には消化を促進する成分が含まれ、胃もたれや胸やけ予防に効果があります。この旬の季節に煮込み料理やサラダや大根おろしなど、いろいろな調理法でお楽しみください。

簡単！旬のレシピ

おすすめメニュー

「鶏肉のみぞれあんかけ」

をご紹介します

《栄養価 1人分》

エネルギー	186 kcal
たんぱく質	13.4 g
脂質	10.8 g
食塩相当量	1.3 g

2人分

鶏もも肉	1/2枚(約150g)	おろし生姜	少々
酒	大さじ1/2	ネギ	適量
塩	少々		
油	少々	～付け合わせ～	
大根	100g(3cm程度)	人参	30g(1/3本)
薄口醤油	大さじ2/3	チンゲン菜	40g(1/2束)
A 本みりん	大さじ2/3	ごま油	少々
だし汁	150ml		

作り方

- ①鶏肉は一口大に切り、酒と塩で下味をつける
- ②人参は短冊切り、チンゲン菜は1cm幅に切る
- ③フライパンに油をひき下味をつけた鶏肉を焼く
- ④人参とチンゲン菜はごま油で炒める
- ⑤大根をすりおろし Aの調味料を入れて煮込み、火にかけてアツをとりあんをつくる
- ⑥鶏肉と④の付け合わせを器に盛りつけあんをかけ、生姜とネギを盛ったら完成です

※片栗粉であんにとろみをつけると料理がさめにくく、味のからみがよく仕上りますのでお好みでお試しください(分量外)

栄養課 管理栄養士 神藤 詩織

脳梗塞治療について

脳卒中科
近土 善行

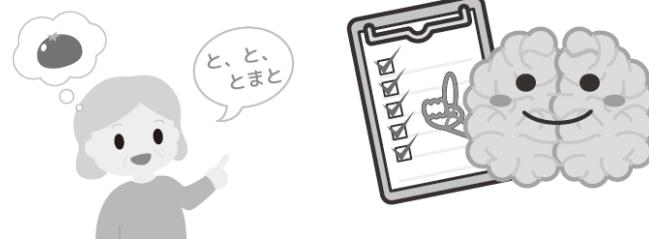
脳梗塞は、脳の動脈が閉塞することで脳組織が壊死に陥り、手足の麻痺や言語障害などの症状をきたす疾患です。脳梗塞は、動脈硬化が原因で発症するラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心臓内にできた血栓が脳内血管まで流れて閉塞させる心原性脳塞栓症に分かれます。

ラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞の予防には、高血圧、高脂血症、糖尿病などの動脈硬化疾患の予防や治療が大切です。これは認知症予防としても有用と言われています。

心原性脳塞栓症は、心房細動という不整脈や心臓弁膜症などの心臓病をもっている方に多いと報告されています。心房細動は高齢者に多く、70歳を超えると5～10%の人に起こると言われています。心原性脳塞栓症は、脳梗塞の中で最も症状が重く、社会復帰する人は約30%と少なくなります。発症しないようにするために、ワルファリンや4種類の新規抗凝固薬のいずれかを内服することが必要になります（出血リスクがあるので、内服は主治医とご相談ください）。

脳梗塞は、2005年にtPA（アルテプラーゼ）静注療法による血栓溶解療法が承認され、発症から治療までの時間が非常に大切な病気だと、認識されるようになってきました。ただ、本治療は再開通率が低いことや適応時間が短いこと（発症から投与まで4.5時間以内）が問題であり、その適応患者も限られています。そこで、太い血管が詰まっている場合や、tPA静注療法によって開通しない場合や、治療適応外の症例に対して、カテーテルを用いた脳血管内治療、血栓回収療法が注目されるようになってきました。当院でも脳神経外科、浜松医大と協力して治療を行っています。

脳梗塞を発症すると、原則としてその病巣が治癒することはありません。そして、再発率は10年で約50%と高率です。発症前も発症後も、しっかりとした発症予防、再発予防に努めていくことが大切であると言えるでしょう。





病院で働く人たち

がん看護外来



抗がん剤治療は、薬によってがん細胞を治療するものです。がん細胞を攻撃するときに正常な細胞も攻撃するため、吐き気や食欲不振、だるさ



などの副作用や生活上の不便が生じます。副作用や不便はがまんするものではありません。私達医療スタッフは、治療によって生じる負担をできる限り小さくし、患者さんが安心して治療を続けられるようにお手伝いをします。困ったことがあれば気軽に声をかけてください。

看護外来のご案内です。

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- 
- ・ストーマ外来
 - ・皮膚・排泄ケア外来
 - ・フットケア外来
 - ・がん看護外来
 - ・助産外来
 - ・母乳外来
 - ・育児母乳相談外来

お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）
TEL:053-436-1251（代）